認定　龍澤寺こども園
概　　要

令和５年度版

がっこうほうじんりちゅうざんがくえん
学校法人里中山学園

〒021-0011

岩手県一関市山目町三丁目２番19号

TEL：０１９１－２６－４８２１

認定　龍澤寺こども園　沿革

昭和	23 年	6 月	6 日	岩手県知事より私立「龍澤寺幼稚園」設置許可
	23 年	9 月	1 日	私立「龍澤寺幼稚園」開園
	30 年	4 月	10 日	新園舎開園
	32 年	9 月	1 日	創立 10 周年記念式典挙行
	42 年	9 月	1 日	創立20 周年記念式典挙行
	51 年	7 月	27 日	学校法人里中山学園　龍澤寺幼稚園　設立認可
	52 年	9 月	1 日	創立30 周年記念式典挙行
	62 年	9 月	1 日	創立40 周年記念式典挙行
平成	元年	12月	12 日	新園舎落成並びに創立50 周年記念式典挙行
	14 年	12 月	1 日	岩手県知事認可　附帯教育事業の「なかさと保育園」設置
	18 年	4 月	1 日	なかさと保育園「分園」設置
	20 年	9 月	1 日	創立60 周年記念式典挙行
	25 年	5 月	31 日	新遊戯室「希望館」新築
		9 月	1 日	認定　龍澤寺こども園　認可
	27 年	4 月	1 日	子ども子育て支援制度へ移行
	30 年	3 月	31 日	園舎改装及び子育て支援室増築
令和	2年	8月	20 日	運動場･駐車場竣工

園児利用定員数

	年齢区分	1号認定児	2号認定児	3号認定児	計
満3歳児未満児	0 歳児	－	－	8	8
	1 歳児	－	－	8	8
	2 歳児	－	－	8	8
満3歳児以上児	3歳児	24	24	－	48
	4歳児	24	24	－	48
	5歳児	24	24	－	48
合　計		72	72	24	168

※1号認定児･･･保育を必要とする子ども以外の子ども

※2･3 号認定児･･･保育を必要とする子ども

＊もくじ＊

1.私たちの保育・・・・・・・・P3
2.年間計画行事予定表・・・・・・・・P5
3.園生活を送るにあたって・・・P6
4.健康管理について・・・・・・・・・P8
5.服装・持ち物等について・・・・・・P10
6.保育を必要とする子について・・・・・・・・・P16
7.新入園用品について ・・・・・・・・・・P19
→用品の名前記入方法・・・・・・・P21
8.その他 ・・・・・・・・・・・・・P25
→保育料について・災害時の対応について
門扉について・メール配信について
個人情報保護に関する基本方針
感染症について

この冊子は園生活を送るにあたって重要なことが記載されておりますので、
よくお読みの上、大切に保管くださいますようお願い申し上げます。

＊私たちの保育＊

【教育・保育の理念】

仏教保育を通じて　**ともに学び　ともに育つ**

～のびやかに　おもいやりと　生きる力を育てます～

　すべての子どもが、ともに助け合い、お互いに学び合いながら、楽しくこども園での生活を送り、心身ともに成長し、明るく元気な子どもとなることを目指す

【教育・保育目標】

仏教的情操保育により「知育・徳育・体育の向上」と「活発且つ安全なる活動」を目標とする

【めざす子どもの姿】

「知育」 のびのびと心豊かな自己表現ができる子ども
「徳育」 思いやりと思考力が豊富な子ども
「体育」 丈夫で元気に遊び、毎日が楽しく過ごせる子ども
「活発且つ安全なる活動」 基本的生活習慣を身につけ、自主的に行動できる子ども

【本園の仏教保育】

〇仏さまに合掌し、拝む
〇もの、生きものの命を知り、大切にする
〇正しいこと、良いこと、美しいことを知る
〇喜び、怒り、思いやり、悲しみ、楽しみといった自然に生まれる感情を正しく育てる
〇ありがたいという感情を大切にし、感謝をすることを知る
〇進んで良いことをし、悪いことや嘘は言わない

【基本姿勢】

① 仏教保育を行っています
② あたたかい人間関係を育む保育を行っています
③ 丁寧できめ細かい保育を行っています
④ 「お話を聞く」ということを大切にしています
⑤ 自ら考え、行動する力を育てる保育を行っています
⑥ 食事を楽しめる雰囲気作りをし、自分の力で食事を勧めようとする力を見守り、援助しています
⑦ 家庭との連携を大切にしています
⑧ 働くお父さんとお母さんが安心して預けられる保育をおこなっています

＜教育･保育目標とクラスの様子＞

学　年	教育･保育目標	クラスの様子
０歳児 （ひよこ）	生理的欲求を満たし生活リズムをつかむ	○飲む･寝る･遊ぶの安定したリズムで過ごす ○いろいろな味や形態、またスプーンに慣れる ○探索活動が活発になる
１歳児 （うさぎ）	行動範囲を広げ探索活動を盛んにする	○好きな場所や遊びを見つけて安心する ○友達を意識し始める ○遊びの幅が広がる ○着替えなどに興味を持つ
２歳児 （ぱんだ）	象徴機能や想像力を広げながら集団行動に参加する	○友達の真似をする ○「イヤ！」「自分で！」と自己主張が出て、ぶつかることもある ○おしゃべりが盛んになる ○身の回りのことを自分でしようとする ○パンツで過ごせる子もいる
３歳児 （ちゅうりっぷ） （すずらん）	身近な仲間や自然等の環境と積極的にかかわり、意欲を持って活動する	○新入園児と進級児に生活経験の差が大きい ○周囲を見て「やりたい」気持ちが起きる ○いろいろなことに挑戦しようとする ○自分なりに生活を見通す ○基本的な生活習慣がほぼできる
４歳児 （たんぽぽ） （ばら）	信頼感を深め、仲間とともに感情豊かな表現をする	○おもしろそう！やってみたい！と興味関心が広がる ○友達と思いがぶつかることもある ○生活や遊びの決まりを守ろうとする ○クラスの活動を楽しむ ○年長への期待感でいっぱいになる
５歳児 （さくら） （すみれ）	集団生活の中で自立的･意欲的に活動し、体験を積み重ねる	○年長としての自覚が芽生える ○生活習慣が確立する ○目的を持ち、考えながら遊ぶ ○子ども同士で話し合う力がつく ○クラスがまとまる ○就学に向け、自分たちで見通しを持って生活を進める

＜給食目標＞

食事の時間がきちんと決まっていると、遊びや起床、就寝など自然と一日の生活リズムができてきます。食事を一日の生活時間の中心になるように心掛けましょう。

毎月の給食指導

4月～6月	様々な食材に親しみ、食事を楽しくいただきましょう
7月～9月	食事に意欲や興味をもっていただきましょう
10月～12月	自然の恵みに感謝していただきましょう
1月～3月	食事の大切さ、マナーを知りいただきましょう

※朝食は一日のスタートのエネルギーになりますので、きちんと食べてから登園してください。

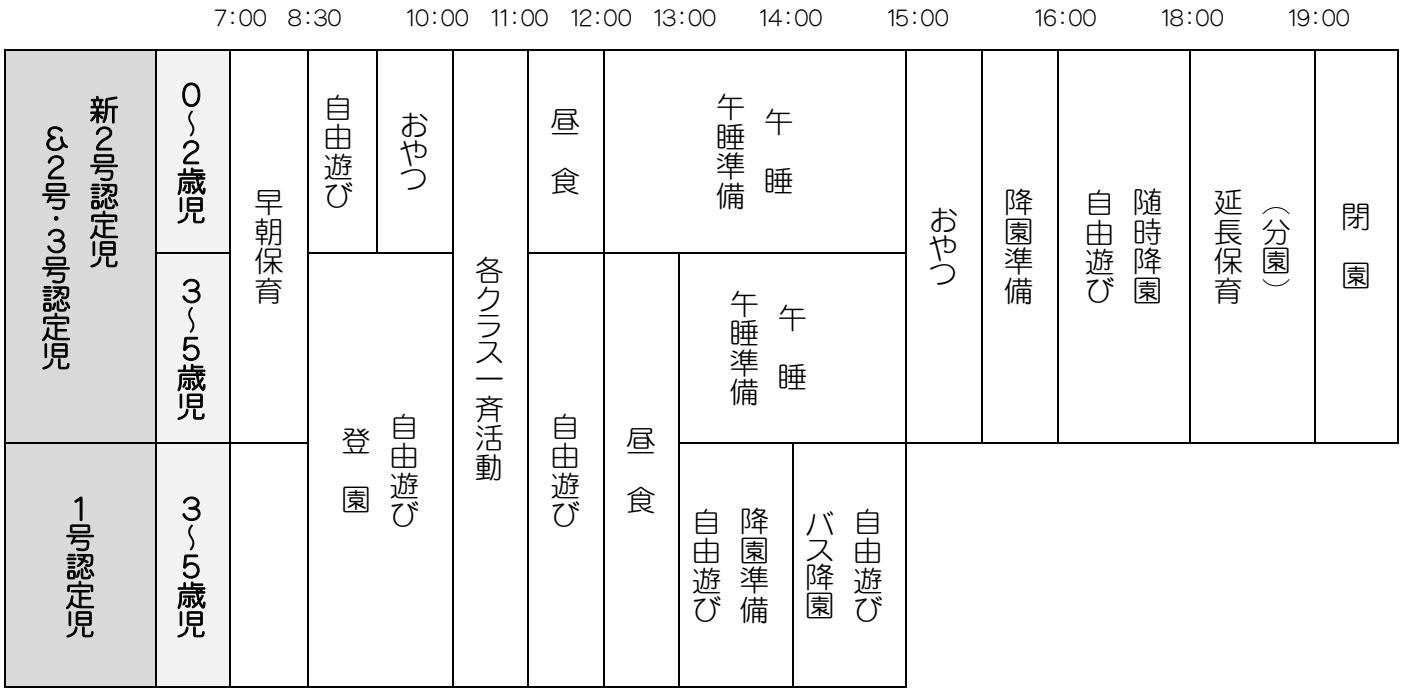
＊年間行事計画予定表＊

月	項　　目
4月	進級式・入園式・保育参観・保護者総会・入園進級写真撮影
5月	はなまつり・家庭訪問・田植え・内科検診・耳鼻科検診・歯科検診・尿検査
6月	保育参観・保護者懇談会・年少組保護者給食試食会・交通安全教室
7月	七夕集会・お祭りごっこ
8月	
9月	開園記念日・お月見集会
10月	運動会・稲刈り・交通安全教室・内科検診
11月	七五三・もちつき
12月	成道会・成道会発表会（0～5歳児）
1月	
2月	豆まき・涅槃会・保育参観・保護者総会 入園面接（新入園児）
3月	ひな祭り・お別れ会・卒園式・修了式・一日入園（新入園児）
毎月	のの様参り（0～2歳児）・本堂参り（3～5歳児）・誕生会・身体測定・避難訓練 音楽リズム教室、英語教室（3～5 歳児）・体育教室（4～5歳児）・お茶会（5歳児）

※その他、外部からの人形劇・サッカー教室、また学年ごとの行事等が入る予定です。

＊園生活を送るにあたって＊

＜一日の流れ＞



1号認定児（幼稚園機能３歳以上児）、新2号認定児（幼稚園機能預かり利用児）
2号認定児（保育園機能3歳以上児）、3号認定児（保育園機能３歳未満児）

＜保育時間＞

開所時間　　7時00分～18時00分（必要に応じて19時00分まで延長保育あり※有料）

保育を必要とする子ども　（新2号認定児&2号･3号認定児）

長時間保育利用者　　7時00分～18時00分

短時間保育利用者　　8時30分～16時30分（時間外は延長料金発生）

保育を必要とする子ども以外の子ども　（1号認定児）

9時30分～14時00分　　（バス登降園時間は含まない）

＜登園について＞

バス登降園の園児（1号認定児）

●始業式･入園式にバスコースと時刻のプリントを配布します。

●決められたバスコース以外の乗車や、単発での朝と帰りの乗り場の変更はご遠慮ください。

※次の場合、預かり料金（500円）が発生致しますのでご注意願います。

〇都合で帰りのバスを利用せず、迎えが14時を過ぎてしまった場合（午前保育は 11 時）

〇バス停に迎えがなく、園に戻った場合

直接送迎される園児

●園児だけで登園させず、必ず保護者の方と一緒に指定の部屋まで来てください。
●7時00分から受け入れ可能ですが8時30分前は長時間保育利用者以外は有料になります。
●登園してからの「自由遊び」は園児の発達にとても大切な時間です。3歳以上児は9時 30 分まで、3歳未満児はおやつを食べるので9時00分までに登園しましょう。

＜欠席・バス乗降・送迎連絡について＞

●欠席の場合は8時30分までに連絡してください。ただし、園8時00分発のバスの方は7時50分までに連絡してください。（以上児 26 - 4821、未満児 26 - 2777）
●降園バスに乗らない子は13時30分までに連絡してください。
●送迎の方がいつもと違う場合は、時間と誰が迎えにくるのかを伝えてください。
●緊急以外、保育活動中（8時30分～15時30分頃）の担任への取り次ぎはできません。

＜ならし保育について＞

新入園児は慣れるまでの間、次のような保育時間となります。1ヶ月くらいは、精神・身体的に不安と緊張で体調を崩しやすくなりますので、充分な休養とスキンシップを取りましょう。お子様の状態に合わせ、ならし時間が延長になる場合がありますのでご了承ください。

1号認定途中入園児

初日～1週間位・・・・・・9時から12時頃まで（給食なし）
2週間目位～・・・・・・・・・・普通保育（14 時降園）

2号認定新入園児

初日～2日目・・・・・・・9時から12 時頃まで
3日～4日目・・・・・・・9時から13時頃まで
5日目・・・・・・・・・・・・9時から 15 時頃まで
6 日目～・・・・・・・・・・・普通保育

3号認定新入園児

初日～3日目・・・・・・・9時から11時頃まで
4日目～6日目・・・・・・9時から12時頃まで
7日目～・・・・・・・・・・・・普通保育

※年度途中に認定変更等で午後保育（ひまわり組）を利用することになった場合もならし保育を行います。ならし保育に日数はその子の状況に応じて決定します。

＊健康管理について＊

1、体調が悪い時は登園できません。

2、本人及び家族が感染症になった場合は登園できません。

3、基本的に園での薬の対応はできません。

＜病気等について＞

●体調が悪い時は無理をせず休ませてください。起床後、元気がない場合は検温をしましょう。
●熱がなくても普段と様子が違う場合は必ず保育教諭に連絡してください。
●高熱・下痢症状が出てから 24 時間は、再発する恐れもあるので、自宅で安静にしましょう。
●体調不良で病院を受診した後は登園を控え、自宅で安静にしましょう。
●体調不良以外（皮膚科・外科・健診等）の通院後の登園は、10 時 30 分までに登園して下さい。給食の保存や保育の流れの関係上それ以降の受け入れはできません。
●感染症にかかった場合は必ず連絡してください。
●感染症にかかった場合は、出席停止となり登園できません。（別表参照）家族がかかった場合も、感染の疑いがありますので登園を控えていただくよう協力をお願いします。
●持病または食物アレルギー、小児喘息、ひきつけ、関節が外れやすい、利き手（左利き）、鼻血が出やすい、嘔吐しやすい等保育するうえで注意しなければならないことは担任にお知らせください。

＜かかりつけの病院について＞

●園内で急病、または怪我をした場合、緊急を要する時は直接病院まで連れて行き、診察を受けます。同時に家庭にも連絡しますので、治療の場に立ち会っていただくようお願いします。
●緊急の場合はできるだけかかりつけの病院に連絡をとり搬送したいと思いますので、後日配布される「かかりつけ医」に記入の上、提出して下さい。

＜園内健康診断について＞

●内科健診、歯科健診、耳鼻科健診を行います。受信結果については連絡帳等でお知らせいたします。
●園児の内科健診は年2回の予定です。また、内科健診当日欠席した場合は直接一関中央クリニックにて受診していただくことになりますので、宜しくお願いします。尚、その際料金は発生しません。
●5月は尿検査（3歳児以上）を行います。尿検査の際、おむつが取れていない場合は専用パッドをお渡します。（※有料）
●身体測定は毎月末頃に身長と体重を測定します。結果は身体測定表（0～2歳児）または出席カードの後ろページ（3～5歳児）に記入します。確認後は押印をお願いします。（3～5 歳児）

＜食物アレルギーについて＞

本園では食物アレルギーのお子さんに、「アレルギー除去食、代替え食」の対応をしております。
※該当のお子さんは医師の診断書が必要です。乳幼児期は成長の過程により状況が変化します。適切な対応をするため、診断書は年に1回の提出をお願いします。診断書の提出がない場合は、除去食、代替食の提供ができません。

＜薬の取り扱いについて＞

※本来、薬を園で飲ませることは医薬法では認められていません。

薬の取り扱いにあたっては安全を期するため次の 1～7 の注意事項を守っていただきたいと思います。

（1）お子さんの薬は、本来は保護者が与えるものですが、緊急上やむを得ない理由で保護者が与えることができない時は、保護者と園側で話し合いのうえ、保育教諭が保護者に代わって与えます。この場合は万全を期するため薬剤情報提供書を添付し「薬連絡票」に必要事項を記入して、保育教諭に手渡していただきます。

（2）薬は、お子さんを診察した医師が処方し調剤したもの、あるいはその医師の処方によって薬局で調剤したものに限ります。

（3）保護者の個人的な判断で持参した薬は、対応できません。

（4）座薬・目薬は安全上対応できません。

（5）「熱がでたら飲ませる」「咳がでたら・・・」「発作が起きたら・・・」というように症状を判断して与えなければならない場合は、判断できませんので対応できません。

（6）持参する薬について

＊医師が処方した薬には、必ず「薬連絡票」に記入して「薬剤情報提供書」（医師名・調剤薬局が明示してあるもの）も添付して下さい。「薬連絡票」用紙は、園にあります。必要な場合は、保育教諭に声を掛けて下さい。

＊使用する薬は一回ずつに分けて、当日のみご用意下さい。なお、一日分以上は受けつけません。

＊袋や容器にお子さんの名前を記載して下さい。

（7）主治医の診察を受けるときは、お子さんが現在○○時から○○時までこども園に在園していることと、園では原則として薬の使用ができないことをお伝えして、一日 2 回分の薬を処方していただけるかどうかを確認して下さい。

＜予防接種について＞

●予防接種（すべてのワクチン）は体調を崩す恐れがあるため接種の翌日は登園できません。また、予防接種を受ける際は、保育教諭に日付とワクチン名を報告してください。

＊服装・持ち物等について＊（3～5 歳児）

＜制服・服装等について＞

1.制服・服装等について

●制服は尾上屋呉服店で販売しております。詳細・価格表は別紙の通りです。

●普段は制服（セーラー型ブレザー）・制帽・名札を必ず着用させてください。下は指定の制服以外でも構いませんが、園児が自分で着脱しやすいものを着用させてください。

●夏期（6 月～9 月）は普段着・夏制帽の登園で構いません。

●始業式・終業式・修了式・入園式・卒園式等式典の際は下記の通り制服を着用させてください。

●男の子用制服の半ズボンのサスペンダーは、トイレの際不便があり、おもらしの原因になりますので、半ズボンには取りつけず、自宅にて保管をお願いします。

●登園時は動きやすい服装を着用させてください。オーバーオール（つなぎ）等自分で着脱が難しい服やスカートは着用させないでください。

●フードつきトレーナー、フードつき T シャツは遊具に引っかかる恐れもあり、危険ですので着用させないでください。

●外遊びを考慮し、履き慣れた靴での登園をお願いします。ひもで結ぶズック、サンダルは禁止します。また、自分で履ける靴を履かせてください（ときどきサイズを確認してください）。

●髪のピン止めはできるだけ控えてください。体育教室の時は禁止です。

（春・秋・冬） セーラー型ブレザー、半ズボン（オプション：長ズボン）、スカート、制帽
白ポロシャツ、紺ハイソックス、
白タイツ（寒いときに着用）（※ソックス・タイツは無地またはワンポイント）

春・秋・冬制服（男の子）

春・秋・冬制服（女の子）

春・秋・冬制帽

（**夏**）白ポロシャツ、半ズボン、スカート、制帽、紺ハイソックス

夏制服（男の子）

夏制服（女の子）

夏制帽

（**運動会シーズン**）運動着上下、白ソックス

2.持ち物等について

●<u>すべての持ち物には必ずひらがなで名前を記入してください。</u>

※通園リュック、ズック袋、ズック（白バレーシューズ）、外用シューズ、お手さげ袋、
　制帽、カラー帽子、靴下、上着、下着、お弁当箱、お弁当袋、箸、コップ、コップ袋、ナプキン等

●お手さげは絵本・製作物・衣類等を入れて持ち帰りますので、その都度忘れずに持たせてください。

●通園リュックやお手さげ等につけるキーホルダー等の飾り物や玩具は、壊れたり無くす等トラブルの原因になりますのでつけないでください。

●ハンカチ・ティッシュを入れる移動ポケットは着用しないでください。

＜通園リュック・ズック袋＞

●リュック・ズック袋に直接名前を記入してください。

＜上ズック＞

●白のバレーシューズ（足の甲・かかと部分に直接名前を記入）。

※購入の際は白色のものをお願いします。分かりやすいマークは描いて良いですが、派手な絵や装飾、ワッペンは禁止致します。

※ズックは休日前に持ち帰ります。洗濯とサイズ・名前をご確認の上、休み明けに持たせてください。

＜お手さげ袋＞

●園で使用する本や製作物等を入れるための袋（自由画帳よりひと回り大きいもの）（下記参照）。

＜通園帽子＞

●直接名前を記入してください。

●バスコースバッジ（色別）は、帽子の右側につけてください。

※バスバッジは入園式当日にお渡しします。（バス利用児のみ）

3.着替え等について

●汚れた着替えは水洗い又はそのまま持ち帰ります。

●すべてのものに名前を記入して、下記のものを入れてください。

※下着（パンツ･シャツ）、靴下、ズボン、長袖Ｔシャツ、トレーナー、汚れた衣服を入れる袋

※1 枚ずつで構いませんが、心配な場合は数枚ずつ持たせてください。

※着替えはお手さげとは別の袋（名前記入）に入れてください（下図参照：布製･ビニール製どちらでも可）。

※毎週持ち帰りませんので、園児がお手さげに着替えを入れて持って帰ってきた際は補充･交換をお願いします。

※着替えがなくなったら園の物をお貸ししますが、下着（上下）･靴下は買取りとなります。

4.給食・お弁当時の持ち物等について

●コップは毎日使用します。名前は直接側面へ記入してください。

●お弁当箱は自分で開け閉めできる物を用意してください。

●カバンや袋からの出し入れを自分でできるように練習しましょう。

＜持参するもの＞

毎　日	給　食	弁　当	午前保育
・コップ（注①） ・歯ブラシ（注②）	・箸（ｹｰｽ入） ・おしぼり（ｹｰｽ入） ・ナプキン（注③）	・お弁当（注④） ・箸（ｹｰｽ入） ・おしぼり（ｹｰｽ入） ・ナプキン（注③）	＜1号認定児＞ ・コップのみ ＜2 号認定児& 1号認定預かり児＞ ・給食の日セット

注①：コップ入れはタオル地をご用意ください。また、ガラス・せと物は避けてください。

注②：歯ブラシキャップ・歯磨き粉は必要ありません。

注③：大判ハンカチまたは B4 サイズ 25cm×35cm程度のもの

注④：お弁当は、袋または保冷のきくバックに入れてください。

注⑤：お弁当は、季節により保冷材等を入れ、傷まない工夫をして下さい。

タオル地コップ袋

歯磨きセット

箸・ナプキン・おしぼり・巾着袋

＊服装・持ち物等について＊（0～2歳児）

＜服装について＞

●制服は着用しません。動きやすい服装で登園して下さい。２歳児は自分で着脱しやすい服装を着用してください。ボタン付きシャツ・スカート付きズボンは着用させないようにして下さい。

●履きなれた靴で登園して下さい。ひものズック、サンダルは避け、自分で履ける靴をお願いします。

＜準備物について＞

●全てのものに名前を記入してください。常時補充です。

	０歳児	１歳児	２歳児	備　考
衣服（上下）・肌着	各３枚	各２枚	各２枚	サイズの合っているもの
くつ下	１足	１足	１足	
紙おむつ	７枚	５枚	５枚	後ろに大きく記名
おしり拭き	１個	１個	１個	ふた付きのもの
食事用エプロン	３枚	３枚	３枚	延長利用児はプラス１枚
スタイ	３枚	必要に応じて		
ミルク用ガーゼ	３枚			
上ズック			必要	白いバレーシューズ等

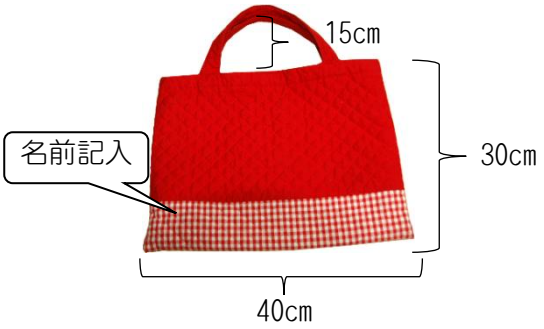
●巾着袋

上記のもの（食事用エプロンは除く）を入れ、園で保管します。そのつど補充して下さい。

●おてさげ袋

とってのあるビニール袋をセットして下さい。

毎日の着替えを入れて持ち帰ります。



＜毎日の持ち物について＞

●おてさげ袋　　汚れものは洗わずにビニール袋に入れて持ち帰ります。翌日、補充してください。

●おしぼり３枚　食後に口や手を拭きますので毎日清潔なものを濡らさず持参してください。

（18 時 00 分以降の延長保育を利用する子は4枚準備）

●連絡帳　　２歳児のみ連絡帳ケースを使用します。

＊保育を必要とする子について＊

（新２号認定児･2 号認定児･3 号認定児）

＜登降園場所＞

1.　新２号認定児･2号認定児

登園　☆7:00～7:30･･･分園／7:30～8:30･･･ひまわり組／8:30以降･･･各クラス

降園　☆15:00～19:00･･･ひまわり組　・　分園うさぎ１組

※園児がいる場所は門扉に目印マークを提示しますので、確認の上、登降園して下さい。

※土曜日は分園で過ごします。分園に登園してください。

2.　3号認定児

登園　☆7:00～9:00･･･分園ホール（ひよこ組はクラス部屋）／9:00～･･･各クラス

降園　☆16:00～17:00･･･分園ホール／17:00以降･･･分園ぱんだ組

＜1 号認定一時預かり利用について＞

1.対　象

●一時預かり利用は就労している保護者の園児が対象で、申し込みが必要です。

●家庭の事情（保護者の入院･通院･体調不良･慶弔･兄弟の学校行事等）は相談の上対象となります。

※市より新２号の認定を受けた場合、1日450円が無償化となります。（実質：差額50円負担）

※満３歳児の一時預かり料金は無償化を受けることができません。

2.料　金

●1 日（回数加算）･････････平日（月～金）： 500円　　※土曜日･長期休み（春夏冬）： 1,000 円

●早朝預かり･････････････100円（7:00～8:30の早朝のみを利用した場合）

7:00　　8:30　　14:00　　18:00　19:00

早朝預かり	各クラス活動	預かり保育	延長
100円	無料（保育料）	平日（月～金）500 円　・　土曜日･長期休み 1,000 円	2,000 円（月額）

※午前保育の場合は 11:00 からとなります。

※土曜日･長期休みの料金は、新２号認定児は 500 円のままです。

※延長料金は基本、月額のみです。日額（400 円）は突発的な理由に限ります。

3.時　間

●平日･････････････････････朝:7 時 00 分～8 時 30 分まで　帰:14 時 00 分～18 時 00 分まで

●土曜日･長期休み･行事の振替休日･･･7 時 00 分～18時 00 分まで

※18 時以降の預かり利用者は「延長保育申し込み書」を記入の上、申し込んで下さい。

4.申込方法

●毎月「預かり保育希望申込書」を配布します（希望者のみ）ので、〆切日までに必ずご提出ください。給食・おやつ等の材料発注の関係から提出〆切日は毎月20日頃としますので忘れずに提出をお願いします。なお、勤務先の都合により遅れる場合や変更があった場合は、決まり次第連絡してください。

●単発的な預かりの申し込みはできるだけ事前に申し込んで下さい。

●早朝預かりのみを希望する園児は、事前に「早朝預かり申込書」を記入し提出して下さい。

●申し込む際は働いている保護者（父母）の「勤務先証明書」が必要となります。

●土曜保育の希望者は毎週（水）午前中までに申し込んでください。期日を過ぎての申し込みは受け付けません。また、月ごとに「土曜勤務証明書」が必要となります。

5.料金の徴収方法

●毎月月末に締め、実施確認書を配布の上、翌月の保育料等納付金にて徴収します（口座振替）。

＜2号・3号認定児について＞

保育の必要量は「短時間保育」8時30分から16時30分の8時間と「長時間保育」7時00分から18時00分の11時間に分けられます。時間外保育は下記の通りの延長料金が発生します。

7:00　8:30　16:30　19:00

延　長	短時間保育	延　長
	保育料	
延長料金		

7:00　18:00　19:00

長時間保育	延長
保育料	延長料金

●延長料金については利用時間に応じた複数体系とします。

●日額は突発的な理由に限ります。予定されている延長は1回でも月額が発生します。

●保育短時間の利用者が、8時30分以前及び16時30分以降に保育を利用した場合には、両方の時間を合算したうえで、料金を徴収することとします。

①1時間以内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・月額2,000円　　日額400円

②1時間を超え1時間30分以内・・・・・・月額3,000円　　日額600円

③1時間30分を超え2時間以内・・・・・・月額4,000円　　日額800円

④2時間を超える・・・・・・・・・・・・・・・・・・月額5,000円　　日額1,000円

●土曜保育の希望者は毎週（水）午前中までに申し込んでください。期日を過ぎての申し込みは受け付けません。また、月ごとに「土曜勤務証明書」が必要となります。

＜お昼寝について＞

●毎日お昼寝をします。持ち物等につきましては下記の通りです。

☆お昼寝用の布団：敷き布団、敷きパット、毛布かタオルケットを布団入れに入れてください。

☆かけ布団は使用しません。

☆敷き布団の大きさの目安：70cm×120cm　（※大きすぎるものは収納できないため不可）

☆布団にはカバーをかけてください。

☆枕は遊び道具になったり、うつ伏せに寝て窒息したりする恐れがあるので持参しないでください。

☆布団類は毎週持ち帰り、家庭での日光消毒をお願いします。**敷きパットとタオルケットは洗濯をお願いします。**

☆週明けに布団を持ってくる際は布団を開いて子どもがすぐ寝られるように家庭でセットし、ラックに二つ折りで重ねておくよう協力をお願いします。

☆布団に図のように名前を縫いつけてください。

☆敷パット・タオルケット・毛布にも布団［表］と同様に名前を縫い付けてください。

［表］

［うえ］

［した］

［裏］

［うえ］

［した］

［２つ折り］

＊ 新入園用品について（3~5 歳児） ＊

～価格は年度ごとにかわります～

1.3歳以上児新入園用品価格（令和５年度）

No	用品	価格
1	ピアニー（園指定）	5,900
2	通園リュック（園指定）	4,300
3	ズック袋（園指定）	1,800
合計		12,000

<3歳以上児新入園用品合計>

一式購入する場合
☆3 歳児（年少）:23,430 円
☆4 歳児（年中）:24,740 円
☆5 歳児（年長）:24,740 円

●全園児購入

No	用品	価格
1	おどうぐケース	570
2	粘土板	530
3	粘土ケース	250
4	粘土べら	310
5	のり	210
6	クレヨン	770
7	はさみ	430
8	自由画帳	200
9	粘土（年少）	＊690
9	粘土（年中長）	＊520
10	防災ずきん	3,410
11	防災ずきんカバー	1,400
12	カラー帽子	1,100
13	出席カード	360
14	出席シール	300
15	名札	400
16	誕生カード	420
17	連絡帳	80
合計	年少）11,430	年中長）11,260

<3歳未満児の用品価格>

0 歳児
1 歳児
- 連絡帳:210 円
- カラー帽子:1,100円

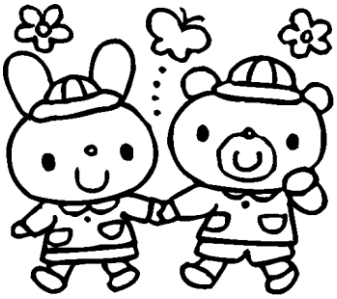
合計:1,310円

2 歳児
- 連絡帳:80円
- 連絡帳ケース:110円
- カラー帽子:1,100円
- ズック袋（園指定）:1,800 円

合計:3,090 円

●4 歳児･5 歳児のみ購入

No	用品	価格
1	絵の具（パレット･筆）	1,100
2	なわとびロープ	380
合計		1,480



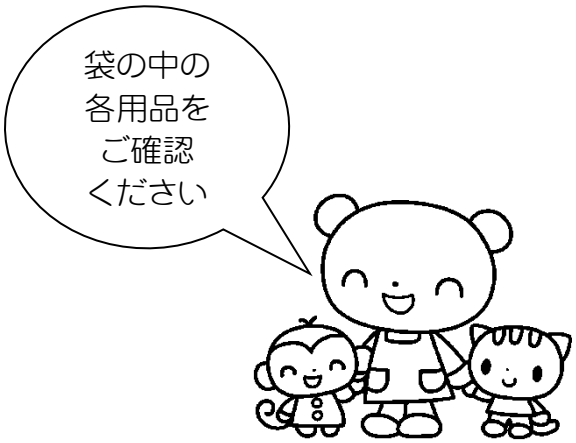
2.面接時にお渡しする新入園用品

①新入園用品袋に入っているもの

No	用品
1	ピアニー
2	通園リュック
3	ズック袋
4	おどうぐケース
5	粘土板
6	粘土ケース
7	粘土べら（ケース入り４本）
8	のり
9	クレヨン
10	はさみ（プラスチックケース･ビニールケース）
11	自由画帳
12	防災ずきん･カバー
13	カラー帽子

②4 歳児･5 歳児は下記が追加となります

No	用品
1	絵の具セット（ｹｰｽ･ﾊﾟﾚｯﾄ･ｺﾞﾑ）・筆
2	なわとびロープ



※新入園用品は入園式当日お持ちいただき、お子さんといっしょにロッカーにしまってください。

3.新入園用品袋に入っていないもの

①粘 土・・・・・・・・・・・・・・・・園でお預かりします。
②出 席 カード・・・・・・・・・・入園式当日にお渡しします（毎日通園リュックに入れてください）。
③出 席 シール・・・・・・・・・・園でお預かりします。
④名 札 ・・・・・・・・・・・・・入園式当日にお渡しします。
⑤誕 生 カード・・・・・・・・・・誕生月の誕生会でお渡しします。
⑥連 絡 帳・・・・・・・・・・・・・入園式当日にお渡しします（毎日通園リュックに入れてください）。
⑦バスバッジ・・・・・・・・・・・・入園式当日にお渡しします（代金は ４ 月以降の保育料にて徴収します）。
（バス利用児のみ）

※粘土･自由画帳･出席カード･出席シール･誕生カードは一年間の使用となります。
※購入した用品の返品はできません。<u>転勤の可能性のある人等は使用･記名に気をつけてください。</u>
袋の破け等も返品対応できません。

4.新入園用品の名前の記入方法について

●新入園用品のすべてに油性マジックで名前（ひらがな）を記入

＜おどうぐケース＞

→ケースに直接名前を記入

※おどうぐケースに蓋はありません

＜粘土板・粘土ケース・粘土べら＞

→粘土板：直接名前を記入

→粘土ケース：ふた・ケースの側面それぞれに直接名前を記入

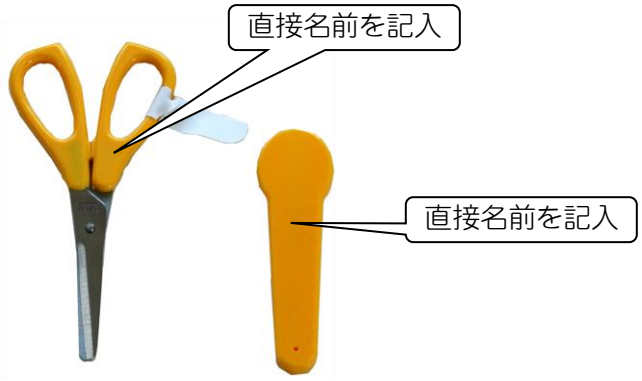
→粘土べら：へら・ケースのそれぞれに直接名前を記入

＜のり＞

→ふたと本体に直接名前を記入

＜はさみ（プラスチックケース）＞

→はさみ･ケースのそれぞれに直接名前を記入（袋は家庭で保管）



＜クレヨン＞

→ケース･クレヨンの1本ずつに直接名前を記入

＜自由画帳＞

→直接名前を記入

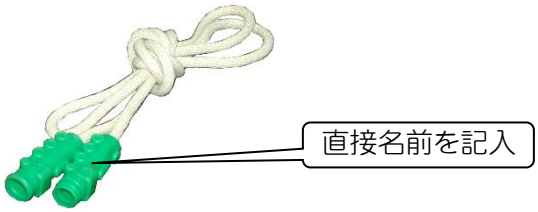
＜防災ずきん･カバー＞

＜カラー帽子＞

●入園後すぐに使用しますので、入園式当日にお持ちください。（学年でカラーが違います。）

＜なわとび＞

→両方の持ち手に直接名前を記入



＜絵の具（絵の具チューブ・ケース・パレット・筆）＞

→絵の具チューブ1本ずつに名前を書いたカラーシールを貼る

→ケース・パレット・筆は直接名前を記入

※<u>絵の具の箱を固定する白ゴムを輪に縫い、名前を記入</u>

ゴムは、ケースにぴったり合うように、きつめに縫ってください。

＜ピアニー＞

→ケース･ピアニー本体･･･ネームシールに書いて貼る

→ジャバラ唄口・・・・・・・園にて個人目印シールを貼る

→縦吹き用唄口・・・・・・園で使用しませんが、小学校で使用しますのでご家庭で保管ください

5.ピアニーの取り扱い方について

①手を洗ってから弾きましょう。

②食後は、必ずよく口をすすぎましょう。

③使用後、唄口部分をハンカチで拭きとりますので、常にピアニーケースの中に薄いガーゼ等のハンカチを入れてください（ハンカチにも名前のご記入をお願いします）。

④ピアニーを園から持ち帰った際、下記のことを行ってください。

→ジャバラ唄口をぬるま湯で洗う（カビ発生の原因になりますので、必ず洗ってください）

→ハンカチを洗う

→唾抜きをする

＜唾抜きの手順＞

→レバーを押しながら、ジャバラ唄口を差し込む穴に大人が強く息を吹く

以上を 2～3 回繰り返します

⑤落としたり、火のそばに置いたりしないてください。

⑥ピアニー本体は洗わないでください。

※園で使用後はジャバラ唄口をジップロックに入れて持ち帰ります。

唄口･ビニールを洗い、乾かして持たせてください。

※ピアニーは小学校でも使用します。大切に扱いましょう。

＊ その他 ＊

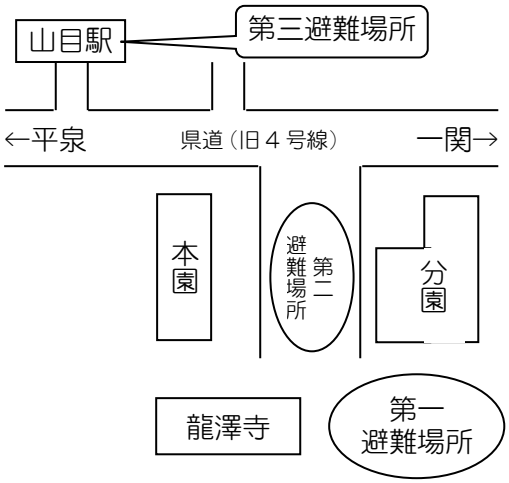
＜保育料について＞

●保育料等は毎月 10 日に指定の普通預金口座（※岩手銀行に限ります）より自動振替をさせていただきます。10 日が金融機関の休業日の場合は翌日か翌々日が引落日になります。ただし、４月と３月の保育料に限り、引落日が変動しますので、園だよりで確認してください。

●**残高不足等により保育料が自動引落にならなかった場合は、お釣りのないように現金で納めてください。その際、自動振替による引落不能負担料として保育料のほかに100円いただきます。**再請求に伴う保育料のお支払いは、直接職員に手渡してください。

●1ヶ月全日休園する場合に限り、保育料と給食費は発生しません。その際は、休園する月の前月 10 日までに休園届を提出してください。（ただし、施設維持費･絵本代･保護者会費は徴収いたします。）

＜災害時の対応について＞



『災害時の避難場所（右図参照）』

●第一避難場所は龍澤寺の駐車場、第二避難場所は分園門扉前、第三避難所は山目駅前になります。

●災害時は第一避難場所（龍澤寺の駐車場）に避難しております。お迎えの際はよろしくお願いします。

『震度５以上の地震が発生した場合』

『台風･火事等その他の災害が発生した場合』

●**園に直接お迎えのご協力をお願いします。**

●電話がつながる場合は園から電話にて連絡します。

●ライフラインがつながらない可能性がありますので、その際は行事日程の変更や園からのお知らせ等は『災害用伝言ダイヤルセンター』（下記参照）または一関市役所掲示板･岩手日日新聞への掲載を利用します。

『災害用伝言ダイヤルセンター』

●『171』に電話をかける。

●音声ガイダンスにしたがい、音声録音を聞く場合は『2』を押す。

●市外局番から園の電話番号『0191-26-4821』を押す。

●園からの伝言が流れます。

171-2-0191-26-4821　（園の電話番号です。）

＜門扉について＞

当園では安全対策の一つとして門扉を設置しております。登降園時には開錠連絡を取る等のお手数をおかけしますが、お子様の安全につながることですので協力をお願いします。

●入るとき

インターフォンを押す　→　応答（職員が出る）　→　「～の母です」等　→　応答（開錠）

●帰るとき

インターフォンを押す　→　応答（職員が出る）　→　「帰ります」　→応答（開錠）

※扉は必ず１回ごとにしっかり閉めてください。扉が開けたままになっていると、園内で警報音が鳴ります。また、応答は必ず保護者がしてください。

※門は開錠してから 30 秒間開いておりますので、その間に出るようお願いします。

※門扉カードは直接お迎えに来る家庭に配布となります。基本1家族 1 枚は無料配布ですが、追加希望者には有料（1 枚 3,000 円）で配布いたします。**カードは退園時に必ず返品してください。返品がない場合、料金（3,000 円）が発生いたしますので大切に管理願います。**

＜個人情報保護に関する基本方針＞

認定 龍澤寺こども園は、園児および卒園児とその保護者様等から提供された個人情報の重要性を深く認識し、情報の保護の徹底を図るため以下の方針を定めております。

①当園は、個人情報の保護に関する法令、およびその他の関連法令を遵守致します。

②当園は、個人情報をご提供いただく際に、その利用目的をできるだけ特定し、皆様に通知･公表致します。

③当園は、教職員に個人情報の重要性を徹底させ、個人情報の漏えい･紛失等の危険防止に努めます。

④当園は、個人情報を教育活動や園業務の正当な目的に必要な範囲内において取り扱います。

⑤当園は、ご提供いただいた個人情報が正当な理由および必要性が認められる場合を除き、第三者に提供することは決して致しません。

⑥当園は、個人情報に関するお問い合わせやご相談に対し、適切且つ迅速に対応できるよう体制整備に努めます。

＜メール配信について＞

当園では円滑な連絡が取れるように、情報共有システムを導入しております。保護者･関係者の皆さまに「パステル Apps」の登録をしていただくようお願いします。（別配布）

●主な配信内容：行事に係る諸連絡、バス運行遅延情報、感染症情報、災害による休園情報等

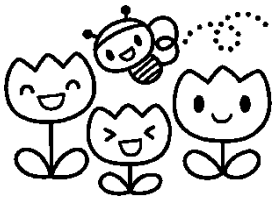
＜登降園管理＞

●1 号預かり利用児･2 号認定児･3 号認定児は登園･降園の時間を入力していただきます。玄関にある「I　Pad」に QR コードをかざしてください。QR コードは「パステル Apps」に登録後、携帯に表示されます。また、園より QR コードのカードも配布いたします。出欠の確認と、短時間の時間確認を行いますので、必ず入力していただくようお願い致します。

＜その他＞

●住所変更（全園児）、勤務先変更（2･3 号）、退園の場合、園と一関市子育て支援課（21-2172）まで連絡して下さい。
●園内への玩具、シール、菓子等の持ち込みは厳禁です。
●何か疑問な点がございましたら、園までお問い合わせください。

☆認定（にんてい）　龍澤寺（りゅうたくじ）こども園（えん）☆
〒021-0011　岩手県一関市山目町三丁目２番 19 号
TEL：0191-26-4821（代表）　・　0191−26−2777（分園）



～　幼児教育･保育の無償化について　～

【開始時期】令和元年 10 月 1 日
【対象者】満 3 歳児から 5 歳児クラスのすべての子ども
　　0 歳児から 2 歳児の住民税非課税世帯の子ども
【保育料】手続きは不要です
【預かり利用】1 号認定児で預かり保育を利用する場合、1 日 500 円のうち 450 円までが無償となり、差額 50 円を負担していただきます。その場合、一関市から認定を受けるため「保育を必要とする事由」の申請が必要となります。
※保育を必要とする事由･･･就労･求職活動･疾病･介護等
※申請窓口(本園)、認定(一関市)
【延長料金】2 号･3 号認定児の保育の必要量(保育時間)を越えた延長料金は無償化の対象外です。
【無償化の対象とならないもの】
特定負担額：施設維持費(月額 500 円)
実費徴収：給食費･行事費･絵本代･保険など
【給食費について】
1 号認定児：5,100 円(主食 800 円、副食 4,300 円)
2 号･1 号預かり利用児：6,300 円(主食 1,200 円、副食 5,100 円)
※次に該当する場合、副食費は免除となります。（主食分は負担していただきます。）
　･年収 360 万円未満相当の世帯の子ども　･すべての第 3 子以降の子ども

園児が罹りやすい 感染症と登園のめやす（出席停止基準）

病 名	感染しやすい期間	症 状	登園のめやす
インフルエンザ	症状がある期間（発症前24時間から解熱後３日程度までがもっとも感染力が強い）	◆突然の高熱が出現し、3～4 日続く ◆倦怠感、食欲不振、関節痛、筋肉痛の全身症状 ◆咽頭痛、鼻汁、咳等の気道症状	医師の登園許可必要 ◆発症した翌日から５日間を経過し、かつ解熱後３日経過していること
新型コロナウイルス感染症	発症から10日目ころまで	◆発熱、呼吸器症状、頭痛、けん怠感、消化器症状、鼻汁、味覚異常、嗅覚異常など ◆小児が感染すると、熱性けいれん、クループ（気道が狭くなり犬が吠えるような特徴的な咳や呼吸困難）などの合併症で重症化することがある ◆無症状の場合もある	保健所の示す期間は出席停止 ＊保健所の指示に従う ◆発症の翌日から７日間経過していること ◆濃厚接触者は最終接触日の翌日から５日間経過 していること
はしか （麻しん）	発症１日前から発疹出現後の4日後まで	◆発熱とともに目の充血、目やにが多くなり、咳、鼻汁などの症状がみられる ◆ほおの内側に白い斑点（コプリック斑）が出た前後で熱がいったん下がりかけるが、再び40℃前後まで熱が上がり、首筋あたりから、顔、胸、手、足に赤い発疹が広がる。発疹は網目状になる ◆発症して７日ほどたつと、発疹は徐々に色素沈着（しみ）になりながら消えていく	医師の登園許可必要 ◆解熱後３日を経過していること
風しん	発疹出現前７日から後７日間くらい	◆38℃前後の熱と同時に、ピンク色の細かい発疹が、顔や首、全身に広がる ◆発疹は約３日で消え、色素沈着も残さない ◆耳の後ろや首のリンパ腺のはれを伴う ◆白目が充血することもある	医師の登園許可必要 ◆発疹が消失していること
水ぼうそう （水とう）	発疹出現1～2日前から発疹がかさぶたになるまで	◆発疹が顔や頭部に出現し、やがて全身へと拡大する ◆発疹は斑点状の赤い丘しんから始まり水ほう（水ぶくれ）となり、最後はかさぶたとなる ◆かゆみや痛みを訴えることもある	医師の登園許可必要 ◆発疹がかさぶたになること
おたふくかぜ （流行性耳下腺炎）	発症３日前から耳下腺腫脹後４日	◆耳の下の耳下腺で炎症が起こり、耳の下からあごにかけて、腫れと痛みが出る ◆38℃前後の熱が出る場合が多い ◆片側が腫れ、数日後に反対側が腫れることが多い ◆発症後 1～3 日にピークとなり、3～7 日で消える ◆腫れた部分に痛みがあり、唾液の分泌で痛みが増す	医師の登園許可必要 ◆耳の下が腫れてから５日経過し、全身状態が良いこと
咽頭結膜熱 （プール熱）	発熱、充血等症状が出現した数日間	◆高熱、咽頭痛、頭痛、食欲不振を訴え、3～7 日間続く ◆結膜炎（目やに、目の痛み、白目の充血、涙など）が起こる ＊ウイルスは便中に１ヶ月程度排泄される	医師の登園許可必要 ◆発熱・充血などの症状が消失した後、２日間経過していること
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	◆白目の充血と目やに、まぶたのはれや異物感、痛みなどが起こる ＊ウイルスは便中に１ヶ月程度排泄される	医師の登園許可必要 ◆結膜炎の症状が消失していること
百日ぜき	咳が出現してから４週目ころまで（抗菌薬開始後５日程度で感染力は弱くなる）	◆コンコンと咳き込んだ後、ヒューという笛を吹くような音を立てて息を吸う、特有な咳が特徴で、連続性・発作性の咳が長期にわたって続く ◆回復するのに 2～3 週間から数か月かかることがある ◆生後３か月未満では命にかかわることがある	医師の登園許可必要 ◆特有なせきが消失していること ◆5 日間の適正な抗菌薬による治療が終了していること
溶連菌感染症	抗菌薬投与にて 24 時間以内に感染力はなくなる（服用しない場合、咳出現後３週間を経過するまで）	◆発熱や咽頭痛・腫れ、化膿、リンパ節炎が生じる ◆舌がイチゴ状に赤く腫れ、全身に赤い発疹がでる ◆発疹がおさまった後、指の皮がむけることがある	◆抗生物質の服用を始めてから 24~48 時間経過していること
感染性胃腸炎 （ノロウイルス・ロタウイルス）	症状がある間と、症状消失後１週間	◆嘔吐・下痢を繰り返す。 ◆3～4 日で軽減するが、脱水を合併することがある ◆ロタウイスは白色便のことあり ＊ウイルスは便中に３週間以上排泄されることがある	◆嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること ＊嘔吐物や排便処理は、徹底して行う ＊手洗いを励行する
マイコプラズマ肺炎	症状のある間がピークであるが、保菌は数週～数か月続く	◆咳、発熱、頭痛等のかぜ症状がゆっくり進行する ◆咳は徐々に激しくなり、肺炎を引き起こす ◆中耳炎、鼓膜炎、発疹を伴うこともある ＊症状が治るまでに、1～2 週間ほどかかる	◆発熱や激しいせきが治まり、全身状態が良いこと
手足口病	手足や口腔内に水ほう・潰瘍が発症した数日間	◆手足の末端、口の中に、水ほうや赤い発疹ができる ◆発熱や咽頭痛を伴うこともある ◆ひざやおしりに発疹ができることもある ◆発熱はあまり高くならず、通常 1～3 日で解熱する ＊ウイルスは咳や鼻汁から 1～2 週間、便からは数週～数か月排出される	◆発熱や口腔内の水ほう・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること ＊タオルなどの共用は避け、排便後は、手洗いを徹底する
ヘルパンギーナ	急性期の数日間	◆突然高熱が出て、咽頭痛がでる ◆のどに赤い発疹がみられ、次に水ほうとなり、まもなく潰瘍となる ◆高熱は数日続き、熱性けいれんを合併することがある ◆多くの場合2～4日で解熱し治癒する ＊ウイルスは咳や鼻汁から 1～2 週間、便からは数週～数か月排出される	◆発熱や口腔内の水ほう・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること ＊タオルなどの共用は避け、排便後は、手洗いを徹底する ＊何度でも罹患する可能性がある

りんご病 （伝染性紅斑）	発疹出現前の１週間	◆両ほおが赤くなり、腕や足、おしりにもレース状の赤い発疹が現れる ◆ほおがほてったり、少しかゆくなることもある ＊熱はあまり出ず、かぜのような症状を示した後に現れる	◆ほおが赤くなった段階では、人にはうつらないので全身状態が良いこと
RS ウイルス 感染症	通常 3～8 日	◆せき、鼻汁、発熱のかぜに似た症状で始まり、やがてゼーゼーしたり、ひどくせき込んだりするようになる ◆6 か月未満の乳児が罹患した場合、重症化することがある	◆呼吸器の症状が消失し、全身状態が良いこと
ヒトメタニューモウイルス感染症	通常 1～2 週間	◆せき、鼻汁、発熱のかぜに似た症状で始まる。 ◆悪化するとゼーゼー（ヒューヒュー）という呼吸や呼吸困難になる。 ◆6 か月未満の乳児が罹患した場合、重症化することがある	◆呼吸器の症状が消失し、全身状態が良いこと
突発性発疹		◆生後 6 ヶ月から 2 歳によくみられる ◆高熱が3～4日続き、解熱とともに発疹が出現し、数日間で消える	◆解熱後し、機嫌が良く全身状態が良いこと
出席停止にはならない感染症			
とびひ （伝染性膿痂疹）		◆皮膚に強いかゆみのある水ほうができる ◆かきこわして水ほうの中のウイルスがほかの部分に付き、次々と水ほうが広がっていく ◆破れた水ほうは、ただれて赤くむけた状態になり、最後はかさぶたになる	◆患部が乾燥するか、またはジクジクしている部分をガーゼなどで覆うこと ◆ジクジクしている間は、感染や悪化を防ぐため、プールは控える。
水いぼ （伝染性軟属腫）		◆1～5mm程度のいぼができる ◆おなかや手足、わきの下、わき腹、首、ひざにできやすく、こすれる部分に広がりやすい ◆軽度のかゆみが出る場合もある ◆半年～1 年で抗体ができて自然に消える	◆滲出液が出ている場合はガーゼなどで覆うこと ◆プールは可能だが、ビート板や浮き輪、タオルの共用は避ける ＊プールの季節の前に、水いぼの除去をする
頭しらみ		◆小児は多くが無症状であるが、吸血部分にかゆみが出ることがある ◆頭皮に虫卵が付着している	◆医師の診断を受け、駆除を開始していること

【学校感染症分類】（下記の感染症が出席停止となります）
第 1 種：エボラ出血熱、クリミアコンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、ジフテリア、急性灰白髄炎（ぽりお）、重症急性呼吸器症候群（SARS）、鳥インフルエンザ（H5N1）、新型インフルエンザ等感染症、新型コロナウイルス感染症
第 2 種：インフルエンザ、百日咳、麻しん（はしか）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、風しん（三日はしか）、水痘（水ぼうそう）、咽頭結膜炎、結核、髄膜炎菌性髄膜炎
第 3 種：コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症（溶連菌感染症、マイコプラズマ肺炎、手足口病、ヘルパンギーナ、感染性胃腸炎（ノロ・ロタ・アデウイルス等）、RS ウイルス感染症、突発性発疹、帯状疱疹、とびひ、水いぼ、伝染りんご病、頭しらみ、ウイルス性肝炎など）

このような症状の時も登園はできません

こども園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。乳幼児は多くの感染症に対する免疫を獲得しておらず体力も微弱です。
感染予防の為に、体調不良の際のお休みや早めのお迎えなど、ご協力をお願い致します。

熱	●朝から37.5℃を越えた熱とともに、元気がなく機嫌が悪い ●食欲がなく、朝食・水分がとれていない ●24 時間以内に解熱剤を使った ●24 時間以内に 38℃以上の熱が出ていた
おう吐 下痢	●24 時間以内に下痢やおう吐がある ●下痢・おう吐に伴い、体温がいつもより高めである ●食事や水分を取ると下痢になる ●朝、排尿がない
その他	上記症状の他、夜間しばしば咳のため起きる、呼吸困難がある、口内炎等で食事がとれていない場合も登園は控え、治療・自宅安静で症状の回復を待ちましょう

新型コロナウイルス感染症の対応

①毎朝自宅で体温を測定してください

②保護者が送迎する場合

マスクを着用してください

入室の際玄関でサーモカメラによる体温測定と手指の消毒をしてください

③次の症状がある場合、自宅で休養してください

風邪等の症状がある

37.5℃以上の発熱がある

強いだるさ、息苦しさがある

④同居の家族が③の症状があった場合、自宅保育のご協力をお願いします

⑤下記の場合は必ず報告してください

PCR・抗原検査を受ける場合、濃厚接触者に特定された場合、新型コロナウイルスに感染した場合

（ ※身近な人が検査を受ける場合も必ず報告し、結果が出るまでは自宅保育のご協力をお願い致します。）

感染者が発生した場合の対応について

職員・園児本人が濃厚接触者 → **開　園**

※濃厚接触者は５日の出勤・登園停止

職員・園児本人が感染 → **休　園**

施設閉鎖・クラス閉鎖等

※期間は濃厚接触待機期間で決定

※感染者の状況で閉鎖範囲を決定

※園内での感染状況によって、家庭保育のご協力をお願いする場合があります。

※感染状況、休園情報はメール連絡いたしますので常に確認できるようにしてください。

※濃厚接触者となった場合は登園できません。休園になった場合の家庭保育の想定をお願いします。

子どもの症状を見るポイント

【目】
・目やにがある・目が赤い
・まぶたが腫れぼったい
・まぶしがる

【鼻】
・鼻水がでる・鼻づまりがある
・小鼻がピクピクしている
（鼻翼呼吸）

【口】
・口唇の色が悪い
※紫色（チアノーゼ）
・口の中が痛い
・舌がいちごの様に赤い

【耳】
・痛がる・耳だれがある
・耳をさわる

【のど】
・痛がる・赤くなっている
・声がかれている・咳がでる

【胸】
・呼吸が苦しそう
・ゼーゼーする・胸がへこむ

【顔色・表情】
・顔色がいつもと違う・表情がぼんやりしている
・視線が合わない・目つきがおかしい
・無表情である

【お腹】
・張っていてさわると痛がる
・股の付け根が腫れている

【皮膚】
・赤く腫れている
・湿しんがある
・カサカサしている
・水疱ほう、化膿のう、
出血している・紫斑がある
・肌色が蒼白である
・虫刺されで赤く腫れている
・打撲のあざがある
・傷がある

【食欲】
・普段より食欲がない

【睡眠】
・泣いて目がさめる
・目ざめが悪く機嫌が悪い

【尿】
・回数、量、色の濃さ、
においがいつもとちがう
・血尿が出る

【便】
・回数、量、色の濃さ、
においがいつもとちがう
・下痢、便秘・血便が出る
・白色便が出る

いつもと違う！
これは子どもからの
サインです

★親から離れず機嫌が悪い（ぐずる）
★夜中に泣いて目が覚める
★ちょっと元気がなく顔色が悪い
★きっかけがないのに吐いた
★便がゆるい
★いつもより食欲がない
★目ヤニがあって、目が赤い

今までなかった
発疹に気づいたら

★発疹以外の症状はないか？
★時間とともに増えていないか？

クラスや兄弟
一緒に遊んだ友達の中に
疑われる感染症がでていな
いか確認しましょう

子どもの元気な時の「平熱」を知っておくことが
症状の変化に気づく目安になります。

発熱・嘔吐・下痢などの症状のほかに、顔色や発疹、期限、機嫌など健康状態を知らせる全身の変化に気を付けて見てみましょう。

（1号預かり利用児･2号･3号認定児）

登降園管理システムのお知らせ

本園では「登降園時間管理」のシステムで園児登園降園状況を記録しております。毎日登降園時に入力していただくこととなりますので、宜しくお願い致します。なお、お子様のカード･機器の使用は禁止とします。使用の際、機器のトラブル又は破損が起きた場合は保護者様の責任とさせていただきますのでご注意願います。

〔登降園管理 iPad の利用方法〕

① 園の玄関に設置している iPad のホームボタン（下部にある白い○ボタン）を２回押し、パスコード入力画面を表示する。
② パスコード入力画面で　「0000」（数字のゼロを４回）　と押す。
③ 「登降園管理アプリ」を押す。

---------- （ここまでは入力済みの場合があります） ----------

④ 日付と時刻が表示されたら、画面下「QR コードを読み取る」を押す。
⑤ iPad の上部カメラに QR コードをかざす⇒読み取りに成功しました。
⑥ 「入室 ／ 退室を選択して下さい」の指示に従い『入室』または『退室』のボタンを押す。
※登園の場合『入室』、降園の場合『退室』です。
※玄関に入ってすぐ打刻してください。
※本園･分園･ひよこ組の玄関に iPad を設置してありますので兄弟姉妹それぞれに入室･退室の打刻をお願いします。
⑦ 『登録』を押す　⇒　入力完了

〔QRコードについて〕（使用しやすい方法を選んでください）

①携帯のAppsのホーム画面「登降園管理」にあります。（QRコードを携帯ホーム画面に追加することをお勧めします。）
① 園よりQRコードのカードを配布いたします。（各園児QRコードが違います。）

※朝と帰りで違う方が送迎する場合などを考慮し、ご家族で相談して使用していただきますようお願い致します。コピー可能です。
※カードキーと一緒に管理することをお勧めします。
※入力ができなかった場合は必ず職員に時間を報告してください。
※他のお子様の打刻のし忘れは必ず職員に報告しください。

MEMO